

企業課題や戦略理解

VUCAテーマにシンポ

花巻

岩手大生産技術研究
センター主催の2
025年度シンポジ
ウムは17日、花巻市大通り
のホテルグランシェール花
巻で開かれた。「VUCA
時代の道を拓く3ー花巻を
拠点に全国・世界へー」を
テーマに、スタートアップ
企業3社による講演が行わ
れ、参加者が時代に即した
経営戦略などに理解を深め
た。

同センターは、地域製造
業の競争力向上などを目的
に企業支援、人材育成に取
り組んでおり、シンポジウ
ムは先行き不透明なVUCA
時代で企業と大学の連
携、協力を促進しようと企
画した。

同日は企業や自治体、銀
行の関係者など約50人が参
加し、プロジェクト(花巻



花巻市内で開かれた岩手大生産技術研究
センター主催の2025年度シンポジウム

市)、Nash Energy Japan合同会社
(同)、WAKU(本社岡
山市)3社の経営者らが講
演を行った。

このうちプロジェクト
は、阿部志郎代表取締役社
長と阿部慎太郎執行役員が
「人口減少社会に対抗する
中小製造業の二刀流経営」
と題して講演。会社設立の
経緯や中小企業を取り巻く
環境、同社の成長戦略など
を紹介した。

同社は中小製造業が抱え
る共通課題に対し、総合生
産管理システム「TED」
を開発。生産性の向上や経
営の安定化に向けて「DX
(デジタルトランスフォー
メーション)は必須の試み」
と強調し、今後の展望を示
した。

講演後には、参加者から
TED導入による改善など
について質問が出され、阿
部社長が1人1台の端末配
置によりリアルタイムな情
報共有ができることなどを
説明。「生産性が上がって
人が少なく済めばその分給
料が上がる。面白い人材が
集まるような会社が出てく
れば中小企業もやっつけ

る」と指摘した。

同日はこのほか、同大研
究支援・産学連携センター
副センター長の今井潤教授
が「岩手大学の産学官連携
と、地域協創教育の取り組
み」、同大生産技術研究セン
ター花巻サテライト長の田
邊浩特任教授が「地域との
連携、県外移入者による花
巻サテライトでの試み」に
ついてそれぞれ報告した。

岩手日日2025年10月23日付12面記事、
岩手日日新聞社の許諾を得て転載しています